



○豊見城中学校学校教育目標 「自律、協働、創造し 未来を築く生徒」

【5/31 島尻地区アートフェスティバル】

5月31日(土)、豊見城市中央公民館にて島尻地区中学校文化連盟美術専門部主催のアートフェスティバル(ねらい:「作品を介したコミュニケーション活動を通して、自分だけでなく他者(社会)にとっても魅力的な作品を制作する。また、その作品を魅力的に展示し他者(社会)に価値を問うなど、美術と社会を結びつけた開かれた美術活動を目指す。」)に本校美術部が出場しました。今年の地区アートフェスティバルへは地区内から16中学校360名の生徒が出場し、個人部門において伊良皆沙衣さん(3年生)が2位、高良美海さん(3年生)が4位と実力を発揮しました。



【6/2、10、25 小学校児童・保護者・学校関係者対象 豊見城中学校 特別支援学級 見学説明会】

6月2日(月)、上田小学校児童・保護者・学校関係者の中から希望者を対象に「豊見城中学校特別支援学級見学説明会」(ねらい:「新入生並びに保護者の不安軽減と入学後の充実した学校生活支援に向けて、本校特別支援学級(教育)についての理解を深める。」)を実施しました。当日は20組の親子に参加いただきました。

- 6月2日(月) 上田小学校児童・保護者対象
- 6月9日(月) 豊見城小学校児童・保護者対象
- 6月25日(水) ゆたか小学校児童・保護者対象



【6/4 薬物乱用防止教室】

6月4日(水)、沖縄県警察署生活安全部少年課より講師をお招きして薬物乱用防止講演会(ねらい:「夏休みを前にして、薬物及び飲酒・喫煙に起因する事故や事件について事例等を提示し、生徒個々の規範意識並びに危機管理能力の高揚を図る。」)を実施しました。

3年生倉山蓮翔さんお礼の言葉:「今日は、薬物乱用防止講話をして下さり、ありがとうございました。僕は少年の大麻所持検挙者数がここ10年で20倍になっていること、今年5月4日の新聞にも違法薬物についての記事が書かれていたことを知り、違法薬物が身近になってきていることが印象に残りました。また、危険ドラッグ使用者の動画を見て、あまりの悲惨さに心が痛くなりました。元々は「薬物なんて自分には関係ない。」と思っていましたが、今では、違法薬物は身近にあるという恐怖を感じています。たばこ、お酒も闇バイトも絶対にしない、そして、違法薬物は手に入れない、使わない、関わらない、この意識を忘れずにいます。最後になりますが、違法薬物一つで自分自身を壊す、周りの人を悲しませることがないように、皆でそれを防ぎましょう。今日は本当にありがとうございました。」



【5月 2年生いじめ撲滅宣言】

5組 みんなが気持ちよく過ごす為に

①互いの意見を尊重し、自分がされて嫌なことはない。
②「楽しむ」と「ぶざける」を区別し、フワフワ言葉を使って、自分の発言が適切か考える。

自分がいじめを
とめる側になる
ため

もしいじめがクラスでおきていたら、積極的にいじめを
止める人を助ける。

2年8組 14番
高里 啓二郎

悪ふざけや悪口などを
使わないしやらないや
れたらやめてというようにする

古堅 宗介
2年8組 25番